

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 理科 科目 化学

教科：理科 科目：化学 単位数：4 単位

対象学年組：第2学年 理系選択者

教科担当者：

使用教科書：（「化学 academia」「化学基礎 academia」実教出版）

教科 理科 の目標：

- 【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに
関する技能を身に付けようとする。
- 【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的にかかわり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 化学 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・化学に関する事物・現象について、基本的な概念や、原理・法則を理解している。 ・観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、化学に関する事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	・化学的な事物・現象に問題を見出し、研究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	・化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	物質の変化（化学基礎）	酸と塩基 水素イオン濃度とpH 中和反応と塩の生成 中和滴定 酸化と還元	定期考査・小テスト・実験レポートやノートなどの提出物および授業の取り組み状況を総合的に判断する。	○	○	○	20
	物質の変化（化学基礎） 有機化合物	酸化剤と還元剤 酸化還元反応 酸化還元反応の起こりやすさ 身のまわりの酸化還元反応 有機化合物の特徴と分類 有機化合物の構造の決定 飽和炭化水素、不飽和炭化水素	定期考査・小テスト・実験レポートやノートなどの提出物および授業の取り組み状況を総合的に判断する。	○	○	○	30
2 学 期	有機化合物	酸素を含む有機化合物 窒素を含む有機化合物 芳香族化合物 混合物の分離 天然高分子化合物	定期考査・小テスト・実験レポートやノートなどの提出物および授業の取り組み状況を総合的に判断する。	○	○	○	30
	高分子化合物 無機物質	合成高分子化合物 無機物質	定期考査・小テスト・実験レポートやノートなどの提出物および授業の取り組み状況を総合的に判断する。	○	○	○	32
3 学 期	物質の状態と変化	化学結合と結晶、固体の構造 物質の三態と熱運動 気体、液体間の状態変化 気体の性質、気体の状態方程式、混合気体の性質 溶解と溶解度、気体の溶解度 溶液の性質	定期考査・小テスト・実験レポートやノートなどの提出物および授業の取り組み状況を総合的に判断する。	○	○	○	28